

MONTH 3,4

- 茗溪会費受賞者懇親会
- 茗溪会費の授与
- 教職試験対策講座
- 教職試験のための基礎固め
- 教職1次試験対策講座
- 募集要項の解説や試験対策

地域組織の会合
3月(高知)

1 教職試験対策 が3月に始まります

筑波大学 (HUE) によれば、毎年の公立学校教員採用試験(「教職試験」と略)受験者は500人以上で、少ない数字ではありません。茗溪会は、学生や卒業生を対象に、「お家芸」である教職試験対策を大学と共催しています。

- 3月 教職試験のための基礎固め
- 4月 自治体の募集要項の解説などの試験対策
- 5・6月 志望動機、小論文などの指導・助言
- 7・8月 教職2次試験対策(面接指導、模擬授業 etc)

教職相談窓口

各支部に所属する管理職や教職試験担当を経験した同窓が窓口となっており、教職志望学生の相談に応じます。



教職講座 は10月から始まります

教育界にも人材は必要です。「教育の総本山」と言われてきた茗溪の伝統を繋ぐためにも、多くの筑大生が教職に就いてほしいと願います。茗溪会の教職講座は10月からスタートします。教職試験対策ですが、教職に関心をもっていたためにための講座として、教育人材育成の意味合いもあります。

* 7・8月の教職2次試験対策講座まで受講した受験者の95%前後が名簿登録(合格)という実績をあげています。

- 10月～翌年2月 教職体験 教職試験合格体験 小論文・個人面接・集団面接・集団討論指導

MONTH 9,10

- 追悼のつどい
- 教職講座スタート
- 産業人倶楽部
- 地域組織の会合
- 9月(秋田)
- 10月(山口)

4 追悼のつどいは貴重な伝承の場です

茗溪会創立3年目の明治18年以来、「合記慰霊祭」が執り行われてきました。現在「追悼のつどい」と呼ぶこの会は、「秋分の日」に開催されてきましたが、コロナ禍で、開催日は不定となり、令和4年は、11月に執り行われました。



追悼式の様子。正面に遺影が飾られている。

追悼式は午前に行われ、午後は懇談会となります。コロナ禍以前は、学生も参加していました。

「花巻から上京し、勉学でも大変不便をし、勉強するための灯かりを求めて終電まで山手線の中で勉強をしたこともあるそうです」(故鈴木等 1951 高師理四の奥様の談話) など、故人の貴重な逸話に接する機会ともなっていました。印象深い場面もあります。「夫は娘のフルートが好きで、俺が死んだらフルートで「精霊の踊り」を吹いてくれ」と言っていました。娘は葬儀の時にはとても吹ける状態ではなかったのですが、本日はこのように演奏ができて、さぞかし夫も喜んでいいると思います。」(故山形和美 (1959 教修英) の奥様の談話)



「精霊の踊り」を奏する山形由美(国際的なフルート奏者)さん

MONTH 5,6

- 課外活動支援の募集
- 教職1次試験対策講座
- OB・OG キャリアカフェ
- 産業人倶楽部
- 地域組織の会合
- 5月(北海道)
- 6月(佐賀・長崎・熊本・沖縄・滋賀・大阪・兵庫・静岡・長野・新潟)

2 キャリア相談 は常時受付しています

OB・OG キャリアカフェ

卒業生と現役学生との交流会です。先輩から就職活動やキャリア、学生生活などのアドバイスについて本音で聞けます。卒業生は、企業人(業界・職種・地域・規模)、経営者、起業家、フリーランス、専門家、独立行政法人、公務員、教員、研究者、大学職員など多岐にわたっています。学群1年生から博士後期課程の院生まで参加できます。



ぶっちゃけ相談会(毎月第2水曜日夜9時～)
在学生の就職などキャリア形成に向けての不安や疑問に対して先輩が本音で応えるオンライン深夜トークです。

キャリアアドバイザーによるキャリア相談

筑波大生や卒業生を対象としています。職業選択、起業、転職などについて、キャリアアドバイザーが対応します。

■キャリアアドバイザー

キャリアアドバイザーは、職業選択や能力開発に関する相談・助言を行う専門家です。キャリアコンサルタント資格をもつ茗溪会員です。相談内容に応じて最適なアドバイザーが相談に対応いたします。

茗溪会の活動

— 伝承と創造 —

茗溪会は先輩から引き継いだ誇りある伝統を継承し新たなシーンを創り続けます

MONTH 11,12

- 雙峰祭
- 実行委員会に賛助金提供
- 教職講座
- 合格体験、小論文・面接指導等
- 産業人倶楽部
- 地域組織の会合
- 11月(香川・京都・東京・宮城・山形)
- 12月(山梨)

5 産業人倶楽部 は年4回開催します

茗溪会は発足以来、学部・学科あるいは部活動等を包括する全学同窓会として長い歴史を刻んできました。根底には、教職を共通項とする同窓意識にあったと伺えます。教育現場では、先輩、後輩や同期の、いわば縦と横の強固な絆があり、互いに叱咤激励、切磋琢磨しあひながら教育界をリードしてきました。茗溪創基150年を機に、教育界の柱に加えて産業界(官界も含む)で活躍する同窓の集まりをもう一つの柱とし、一層の発展を目指して活動を展開していこうと考えています。

産業人倶楽部(正式名「茗溪 筑波産業人倶楽部」といいます)は、年4回ほどの会合に加えて様々な活動を展開しています。キャリア相談もその活動の一つです。



第6回茗溪・筑波産業人倶楽部(2019年12月)上 参加学生と談笑する江田前理事長や同窓下 机なしの野外スタジオ形式による情報提供会

MONTH 7,8

- 課外活動支援委員会
- 課外活動助成金給付
- 教職2次試験対策講座
- 地域組織の会合
- 7月(福岡・鳥取・島根・徳島・奈良・和歌山・富山・愛知・三重・栃木・千葉・神奈川県・福島)
- 8月(愛媛・群馬・青森・茨城)

3 課外活動支援 で助成金を給付します

筑波大生の課外活動には、サークル連合(文科系サークル連合、芸術系サークル連合、体育会)に所属する課外活動団体(134)やそれ以外の一般学生団体(113)など、多くの活動が繰り広げられています。(令和5年度現在)

● 茗溪会による課外活動支援事業

茗溪会による課外活動支援の対象は、スポーツ、芸術、文化活動、ボランティア、課外で取り組む研究、地域貢献、ベンチャービジネス等の学内におけるサークル活動やNPOを含む学外での活動を行う団体または個人の活動や取組みを計画段階で審査し助成金を支給しています。

コロナ以前、3年間の採択活動を紹介すると、下表のように、その年限りの採択や毎年採択される活動もあります。

NO	学生活動支援採択団体	H29	H30	R1
1	筑波大学 宇宙技術プロジェクト	●		
2	筑波大学 応援部 WINS		●	●
3	筑波大学 学園祭実行委員会	●	●	●
4	筑波大学 管弦楽団	●	●	●
5	筑波大学 新体操	●	●	●
6	筑波大学 習得部	●	●	●
7	筑波大学 体育会オリエンテーション部	●	●	●
8	筑波大学 体育会弓道部	●	●	●
9	筑波大学 体育会硬式野球部	●	●	●
10	筑波大学 体育会女子ソフトボール部	●	●	●
11	筑波大学 体育会柔道部	●	●	●
12	筑波大学 体育会バドミントン部	●	●	●
13	筑波大学 体操部	●	●	●
14	筑波大学 天文研究会校影機製作班	●	●	●
15	筑波大学 陸上競技部長距離プロジェクト	●	●	●
16	筑波大学生文芸賞運営委員会	●	●	●
17	つくば 麻生ネットワーク(TGN)	●	●	●
18	つくば ミューズネットワーク	●	●	●
19	つくば リサイタルシリーズ実行委員会	●	●	●
20	つくば ちほろつとサークル	●	●	●
21	ふるさとつとくば ゆいぽつトリ実行委員会	●	●	●
22	盆 LVE2017	●	●	●
23	島ご運東北東D実行委員会	●	●	●
24	字の場さくら塾	●	●	●
25	日本クラウン学生団体	●	●	●
26	OLOVER~難民と共に歩むユース団体	●	●	●
27	HSCat	●	●	●

MONTH 1,2

- 1都4県合同新年会
- 産業人倶楽部
- 茗溪会費選考委員会
- 地域組織の会合
- 1月(岩手)
- 2月(大分・鹿児島・福井・岐阜)

6 茗溪会賞 は学位記授与式に授与されます

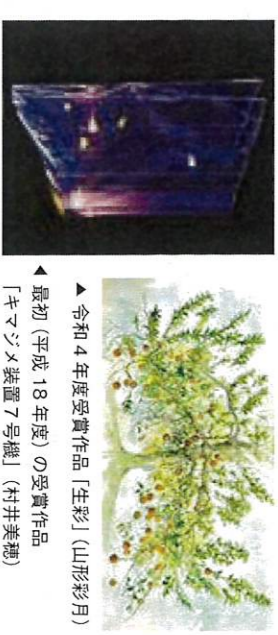
茗溪会賞は、大学院修了者の学修成果等と芸術部門の卒業(修了)制作を対象としています。

- 12月 推薦依頼(2月上旬末)
- 2月下旬 選考委員会
- 学位記授与式で、各専攻長等から授与されます

令和4年度の大学院受賞者は37名でした。以下は、主な受賞内容の概略です。

研究科	受賞内容(略称)	(顕著な学修・研究成果等)
ビジネス科学	立退料の算定に関する問題	
	令和3年度ユーザー解析JIMS合同部会優勝	
	外来魚トラウトラウトの管理について	
生命地球科学	微生物の増殖動態に関する研究への貢献	
	微生物間相互作用について	
	細胞培養の培地開発	
	発生生物学・内分泌学分野	
	地域伝承の伝承と活用	
	東京オリパラ2020「オリピックを運べ」	
	機械学習によるインフラ構造物の保有性能評価	
	図書紹介ロボットの教育現場での活用	
	高校における地域探究プログラム	
	こどもホスピスの設立や社会への周知	
	コロナ禍での保健業務の通化状況の解明等	
人間総合科学	石見銀山地域の世界遺産学習	

芸術部門の受賞作品は、芸術学系B105共通資料室に保管されており、50作品にのびります。



▲令和4年度受賞作品「生彩」(山形彩月) ▲最初(平成18年度)の受賞作品「キノジメ装置7号機」(村井美穂)